

令和4（2022）年度 事業報告書
（令和5（2023）年6月1日～8月31日）

I.基本方針

(1) 教育への支援

当財団は、服飾関連を学ぶ学生の教育への支援を重視し、学生が優れた教育を受け、将来的に業界で活躍するための基盤を築くことを目指す。

(2) 経済的な困難を抱える学生への支援

経済的な困難を抱える学生に対し奨学金の支給を行い、学費や生活費の負担を軽減し、学生が学業に集中できる環境を整えることを目指す。

(3) 社会貢献の期待

奨学金を受けた学生に対して将来的な社会貢献を期待し、学生が学んだ知識や技術を活かし、服飾関連の業界や地域社会に貢献することを目指す。

(4) 透明性と公正性の確保

公益法人に求められるガバナンス体制を構築し、奨学金の選考プロセスは透明性と公正性を重視し行う。社会の信頼を得た永続的な活動を行う。

II.事業活動

1.服飾奨学金事業

当財団は、服飾奨学生制度による一人でも多くの明るい未来を目指す若者への経済的援助を通じ、その豊かな才能を開花する礎になるべく事業を行い、日本における服飾業界の社会的地位の向上や業界の発展に資するとともに、もって、わが国の文化芸術等の振興を図り、人材育成の促進に寄与することを目的として次の事業を行った。

(1) 令和4（2022）年度服飾奨学金事業

① 活動報告

服飾奨学生13名からの中間報告書の提出を受け、個人が特定されない内容の一部を当財団ホームページに掲載し活動内容の周知を行った。

(2) 令和5（2023）年度服飾奨学金事業

(2-1) 募集概要

① 募集期間

令和5（2023）年6月1日から同年7月31日まで

② 受給期間

令和5（2023）年4月1日から令和6（2024）3月31日まで

③ 応募資格

（ア）学資の援助をすることが必要であると認められる者

（イ）将来社会的に有益な活動を目指す者

（ウ）学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること）

- ・在校生の場合、大学・専門学校入学時から直近までの学業成績において、GPA（平均成績）が2.4以上であること
- ・新入生の場合、高等学校等における評定平均が3.5以上であること
- ・高等学校卒業程度認定試験の合格者であること

④ 助成額

13名に対し月額3万円の6ヶ月分（18万円）を年2回給付する。

(2-2) 選考スケジュール

下記の日時にて助成先の選考及び決議を行った。

応募総数：28名

①一次選考（願書及び世帯収入による書類審査）

選考の結果、応募者20名にて二次選考に進めることで決定した。

②二次選考（論文審査）

令和5（2023）年8月30日を提出期限として対象者20名に対し周知を行った。

Ⅲ.法人運営

1.理事会・評議員会の開催

(1) 理事会

①開催日：令和5（2023）年8月16日（決議省略）

提案日：令和5（2023）年8月7日

第一号議事 令和5（2023）年度事業計画の件

第二号議事 令和5（2023）年度収支予算の件

以上